

令和3年度 卒業証書授与式

下高通信



かぶら

第17号

発行年月日
2022年3月23日

発行
群馬県立
下仁田高等学校

甘楽郡下仁田町下
仁田550-1
TEL 0274-82-3124
FAX 0274-82-2488
<https://shimonita-hs.gsn.ed.jp>



下仁田高校マスコット「ネギゴン」

卒業式について

3月1日（火）、第73回卒業証書授与式が行われました。在校生は、リモートで卒業式を視聴しました。

34名の卒業生は上原校長先生より卒業証書を授与されました。

新型コロナウイルス感染症対策により、制限のある学校生活を送ることになってしまいました。しかし、先輩方は今できることに一生懸命取り組んでいて、充実した高校生活を送ることができたように思えます。

この経験を胸に、これからの活躍を期待しています。

ご卒業、おめでとうございます。



5人の3学年担当の先生にインタビューしてみました

学年主任の先生

卒業証書を手にした生徒たちの姿が頼もしく感じられ、三年間の成長を実感しました。それぞれの個性を発揮し、自分らしく「正直に 素直に 誠実に」生きていってほしいと願っています。

1組担任の先生

卒業生へ、最後の贈る言葉として「学び続け、時代に沿った行動やモノの考えができ、自立した大人になってください。」と伝えました。現在と10年先では、流行や考えは変わってくるため、その時代に対応した人になってほしいと願っています。

2組担任の先生

卒業式を終えて、一番心に残っていることは卒業証書授与のときの3年生の姿です。しっかりと返事をし、堂々と歩いて卒業証書を受け取る姿はともかくよかったです。これから進んでいくそれぞれの道も、卒業式のように自信を持って、強く歩んでいってほしいと願っています。

副担任の先生

3年生を送り出すにあたって「自分の蒔いた種は自分で刈り取れ」という言葉を贈りました。これは社会人になるということは、自分の行動に責任が伴ってくるためです。自分で考え行動できる大人として、それぞれの道で活躍することを期待しています。

進路指導主事の先生

高校生活では、人との関わりのおかげで生きて行く「楽しさ」や「難しさ」がわかったのではないかと感じています。自ら考え、悩み、そして決断した卒業生のみなさん。学校としては最大限の支援をさせていただきました。今後は自らの意志で、さらなる飛躍、活躍を期待しています。



3学年の先生



集合写真

最後のホームルーム



卒業生答辞



卒業証書授与

